

## 救急の日に救助訓練実施！

救急の日の9月9日（木）、東通消防署にて、救急搬送訓練の様子が公開されました。

同訓練は、平成22年4月より、下北地域で新しく採用された消防隊員を対象に実施されている訓練で、9月9日はちょうど訓練の最終日でした。当日は、東通小・中学校から児童・生徒が見学に訪れており、子どもたちの前で、これまでの訓練の成果を披露しました。また、東通消防署前のヘリポートでは、海上自衛隊第73航空隊大湊航空分遣隊による、ヘリコプターの離着陸訓練が行なわれ、空中に浮かぶ大きなヘリコプターから、直接地上へ降りて傷病者を救出する訓練の様子に、見学していた子どもたちから「すごい！」「かっこいい！」と歓声が上がっていました。

訓練終了後には、ヘリコプターや消防車の中を見学したり、AED（除細動器）を用いた救急救命法の訓練・指導などが行なわれました。

参加した子どもたちも、普段見ることのできない機材や訓練の様子に感動した様子で、メモを取りながら隊員に質問する姿も見られました。



下北から8名の隊員が訓練に参加しました



ヘリコプターに搭乗！かっこいい！！

## ソフトボールクラブチーム ヤンkees(尻労) 見事、3連覇達成！ ～第21回ミズノオープン男子ソフトボール東北・北海道大会青森県予選会～

ソフトボールクラブチーム「ヤンkees」（向井祐樹監督・尻労）が8月28日～29日、十和田市南運動公園で行われた、第21回ミズノオープン男子ソフトボール東北・北海道大会青森県予選会において、見事優勝を手にし、東北大会出場権を獲得しました。

ヤンkeesのメンバーの大半が東通村在住の選手で構成されており、メンバーの多くが漁師や消防など村内に勤めています。平均年齢も31歳と若く、力強いチームです。

今回の東北大会出場権を獲得したことを受け、9月29日（水）、同チームが村役場を訪れ、越善靖夫村長に青森県予選会優勝の報告をしました。

報告を受けた越善村長は、「ぜひ東北大会もよい結果を残せるよう頑張ってください」と選手達を激励しました。

ヤンkeesチームの皆さん、東北大会もぜひ、頑張ってください。

なお、東北大会は、10月9日～10日に北海道石狩市で開催されます。

**平成22年 第21回ミズノオープン男子ソフトボール  
東北・北海道大会青森県予選会 大会結果**

試合	対戦チーム	スコア
1回戦	弘前大学（弘前市）	16-2
2回戦	Kクラブ（むつ市）	16-5
決勝	バイキンズ（八戸市）	13-6



ヤンkeesの皆さん、優勝おめでとうございます！